



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <https://www.kyosha.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員人事総務・経理財務担当(氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,006	△14.7	△108	—	△148	—	△128	—
2020年3月期第1四半期	4,696	△10.4	2	△97.1	△1	—	△6	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △241百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 28百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△8.98	—
2020年3月期第1四半期	△0.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,685	6,317	35.0
2020年3月期	17,025	6,616	38.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,193百万円 2020年3月期 6,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想については現段階で業績の予想が困難なため未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	14,624,000株	2020年3月期	14,624,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	294,287株	2020年3月期	294,287株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	14,329,713株	2020年3月期1Q	14,329,713株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから、未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに公表致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内外共に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、急激な経済環境の悪化により需要が低迷し、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループの国内の状況は、プリント配線板事業ではスマートグリッド関連など一部堅調な分野があったものの、主要な販売先である自動車関連分野が自動車の生産減少による影響を大きく受けました。実装関連事業では、搬送用治具事業の受注は堅調に推移したものの、実装事業で通信機器向けの需要が減少しました。この結果、国内売上高は前年同四半期を下回りました。

海外においては、米中貿易摩擦の長期化に加えコロナ禍の影響を受け、中国では事務機やLED照明等の家電製品分野が、インドネシアでは自動車関連分野向けの受注を中心に低迷しました。

これらの結果、連結売上高は4,006百万円（前年同四半期比14.7%減 690百万円の減収）となりました。

利益面は、新型コロナウイルス感染拡大による受注低迷に対応するため、経費削減等の対策を進めましたが、国内外共に大幅な減収となったことから営業損失は108百万円（111百万円の減益）、経常損失は148百万円（146百万円の減益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は128百万円（122百万円の減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の増加349百万円、受取手形及び売掛金の減少676百万円、原材料及び貯蔵品の増加167百万円、有形固定資産の増加681百万円等により、17,685百万円（前連結会計年度末比659百万円の増加）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、主に支払手形及び買掛金の増加400百万円、短期借入金の増加697百万円等により、11,367百万円（前連結会計年度末比958百万円の増加）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の減少185百万円、為替換算調整勘定の減少130百万円等により、6,317百万円（前連結会計年度末比298百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦の影響が続くなかで、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、世界経済の先行きは、より一層不透明な状況が続いております。

今期の連結業績見通しにつきましては、当社を取り巻く環境は大きく変化しており、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多く、適正かつ合理的な業績予想を算定することが困難なため、具体的な数値の公表を延期し、未定とさせていただきます。

今後、当社グループ各社の状況確認が進み合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,978	5,327
受取手形及び売掛金	4,169	3,493
製品	695	818
仕掛品	370	354
原材料及び貯蔵品	829	996
その他	741	739
貸倒引当金	△7	△13
流動資産合計	11,777	11,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,499	3,489
減価償却累計額	△2,793	△2,786
建物及び構築物(純額)	705	702
機械装置及び運搬具	7,526	7,417
減価償却累計額	△5,600	△5,588
機械装置及び運搬具(純額)	1,926	1,828
土地	723	724
建設仮勘定	630	1,429
その他	1,230	1,225
減価償却累計額	△960	△973
その他(純額)	270	252
有形固定資産合計	4,257	4,938
無形固定資産	43	40
投資その他の資産		
投資有価証券	367	379
繰延税金資産	150	179
その他	428	429
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	947	988
固定資産合計	5,247	5,967
資産合計	17,025	17,685

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,173	3,574
短期借入金	1,941	2,638
1年内返済予定の長期借入金	164	189
リース債務	51	44
未払法人税等	88	56
賞与引当金	186	243
その他	681	540
流動負債合計	6,287	7,288
固定負債		
長期借入金	3,580	3,514
リース債務	60	52
退職給付に係る負債	386	409
その他	94	102
固定負債合計	4,121	4,079
負債合計	10,409	11,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102	1,102
資本剰余金	1,153	1,153
利益剰余金	4,127	3,941
自己株式	△33	△33
株主資本合計	6,350	6,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	23
繰延ヘッジ損益	△26	△16
為替換算調整勘定	250	120
退職給付に係る調整累計額	△101	△98
その他の包括利益累計額合計	138	28
非支配株主持分	127	124
純資産合計	6,616	6,317
負債純資産合計	17,025	17,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,696	4,006
売上原価	3,906	3,405
売上総利益	790	600
販売費及び一般管理費	788	709
営業利益又は営業損失(△)	2	△108
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
為替差益	8	—
仕入割引	3	3
受取手数料	3	2
雑収入	0	0
営業外収益合計	17	8
営業外費用		
支払利息	11	12
為替差損	—	26
売上債権売却損	4	3
雑損失	5	5
営業外費用合計	21	47
経常損失(△)	△1	△148
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△4	△148
法人税、住民税及び事業税	4	△18
法人税等合計	4	△18
四半期純損失(△)	△8	△130
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△128

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△8	△130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	8
繰延ヘッジ損益	△0	10
為替換算調整勘定	33	△132
退職給付に係る調整額	0	2
その他の包括利益合計	36	△110
四半期包括利益	28	△241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29	△237
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

(重要な子会社等の株式の売却)

当社は、当社が100%出資する連結子会社のKyosha Vietnam Co.,Ltd. (以下「京写ベトナム」という)に対し、株式会社エヌビーシー (以下「エヌビーシー」という) より資本参加を受けることを決定し、ベトナム事業において資本業務提携を行うことを合意しました。

1. 譲渡する理由

当社は、エヌビーシーと2005年より資本業務提携を実施し、協力関係を築いてきました。エヌビーシーは、自動車関連向けのプリント配線板やワイヤーハーネス及び電子部品の実装・組付け等の分野において永年の経験、技術及び販売力を有しています。今回この関係を海外でも発展させ、ベトナムにおける自動車関連向け製品の拡販、顧客満足度の向上を目指し、協力関係を強化することとしました。

2. 譲渡する相手会社の名称

株式会社 エヌビーシー

3. 譲渡の時期

2020年7月1日

4. 当該子会社等の名称、事業内容及び当社との取引内容

- (1) 名称 Kyosha Vietnam Co.,Ltd.
- (2) 事業内容 プリント配線板の製造・販売
- (3) 当社との取引内容 資金の貸付

5. 出資金額、譲渡損益及び譲渡後の持分比率

- (1) エヌビーシーが出資する金額 1,000千US\$
- (2) 売却損益 一百万円
- (3) エヌビーシーの京写ベトナムへの出資割合 6.7% (出資後)